

## 八尾市社会福祉施設検討会議（第4回）

- ・日時:平成19年8月31日(金) 14:00～15:00
- ・場所:市役所本館401会議室
- ・出席:委員5名(学識経験者1名、部局長4名)、幹事3名、事務局5名

### 【議事次第】

1. 報告書(案)について
2. 今後の予定について

### 【議事概要】

#### 1. 報告書(案)について

- ・ 事務局より資料にもとづいて説明。
- ・ 本日も含めた会議録兼報告書という形でまとめている。これまでの会議で配布した、ほとんどの資料を盛り込んで作成している。

#### 2. 今後の予定について

- ・ 保健福祉常任委員協議会(9月14日)にて報告後、ホームページ等で公表予定。
- ・ 認可外保育施設の認証問題については、十分に他市の事例等も詳しく調べ(19年度後半) 慎重に制度の構築を図っていく。
- ・ 平成21年4月には事業化可能なものについて具体化をめざす。

### <質疑応答>

#### 委員

- ・ 基本的な方向はここで表現されており、今までの議論が反映されているので良いと思う。
- ・ 15ページの2行目に「保育所申込児童・入所児童の比率が年々上昇」とあるが、保育所申込児童は横ばいになっている状況なのになぜか。

#### 事務局

- ・ 比率は、対象年齢人口に対する比率である。保育所申込み児童数は4,200名前後でほぼ横ばいだが、対象年齢人口が減少しているため、人口に対する比率は上がっている。この旨の説明を加筆する。

#### 委員

- ・ 図表24の「保育所入所希望率」は平成18年現在だが、0～2歳児の希望率は、例えば平成15年など過去と比べると、高まっているのか。

#### 事務局

- ・ 手元に具体的数字は持っていないが、0～2歳児の入所希望率は高まっている。

#### 委員

- ・ 18ページの「ニーズ調査」の調査名と調査実施主体を記載する必要がある。
- ・ 23ページの図表32に小規模保育所と一般保育所の経費が出ているが、30名定員の場合で、5歳児まで含んだ場合は安くなるので、この表で比較できるか疑問である。

#### 事務局

- ・ この表は八尾市内の標準的な各保育所の状況を示しているが、2回目の会議資料で、定員区分ごとのデータがあり単価がわかるので、その資料を追加する。

#### 委員

- ・ 30ページ「1.新たな認可保育所の設置について」の中で、「局地的に急増することが見込まれる地域には、・・・地域の拠点となる保育所を設置することは必要」とあるが、「地域の拠点となる保育所」という意味がわかりにくい。

#### 事務局

- ・ メインは、預けたいという地域住民に対応する拠点であるが、「在宅の方の支援」という意味も含めており、この点を加筆する。
- ・ 図表32の保育所運営費は1人月額概算でなく、年額概算の誤植である。

#### 委員

- ・ 18ページのグラフは保育園・幼稚園のニーズ調査か。理由の2番目の「保育・教育内容が良いと思ったから」の割合も高いので気になる。

#### 事務局

- ・ 16ページにアンケート調査の概要を示しているが、保育サービス事業量の見直し時に行ったアンケートであり、保育園・幼稚園いずれも含む。幼稚園・保育園の比率は出せる。傾向として、「保育・教育内容が良い」を選んだのは、私立幼稚園利用者の回答が多い。

#### 委員

- ・ 幼稚園と保育所を一緒にしたデータを載せる必要があるか。

#### 事務局

- ・ アンケートでは、保育所・幼稚園別のデータがある。保育の議論の中で、幼稚園を入れるのは違和感があるのは否定できないので、保育所限定のデータに換える。

全委員

- ・ 今回指摘のあった修正・微調整を加えて最終報告書とすることを承認する。

事務局

- ・ 本日のご意見をもとに、修正を行い、市長決裁のうえ、公開とします。

以上